

きょうと教育通信

Vol.38 平成19年6月 発行:京都市教育委員会総務課(222-3768)

京都市教育委員会のHPは<http://www.edu.city.kyoto.jp/>でご覧いただけます。

信頼される学校づくりを総合的に支援！

学校経営支援チーム始動！

このチームは、日々の学校経営について専門的観点から指導・助言を行うとともに、学校で起こる様々な問題に対して、迅速かつ確かな支援を行う、教育委員会各機関の縦割りを廃した横断的な組織です。従来の各機関が「領域」であるとするならば、このチームは「担任」にあたり、行政区別に担当する8つのチームは、学校指導課、地域教育専門主事室、生徒指導課、教職員人事課、生涯学習部等の指導主事等で構成されています。

今後、各チームは、「学力向上」と「学校評価」など

本市教育の重点課題のもと、4つのプロジェクト(学力向上、地域ぐるみの学校づくり、小中連携・小中一貫、生き方探究・規範意識向上)が立案する取組を推進する役割も含めて、学校の情報や課題を共有し、校種間、特に小・中の枠を超えて連携しながら、各校の課題解決に向けて、総合的・継続的な支援を行っていきます。

ご意見・お問合せ = 学校指導課(222-3815)

門川大作教育長 衆議院教育再生に関する特別委員会で京都の教育実践を発信！



5月15日、門川大作教育長が、教育再生会議の報告等を受け、地方教育行政法改正案等に関する参考人質疑に出席し、6名の議員の質問に答弁しました。

門川教育長は、教職員の増員や頑張っている先生の処遇改善、教育予算の増額等を強く訴えるとともに、「全国に先駆ける京都の教育改革の原点は、一人一人の子どもを徹底的に大切にするという気概のもと、熱意溢れる教職員の日々の実践、また保護者・地域・経済界・大学等が『当事者意識』を持って参画し、『共汗(きょうかん)』することにある。」と力説。また、各地方が創造的に教育実践を推進する必要性を強調するとともに、本市独自に導入している小学1・2年生の35人学級や中学3年生の30人学級などを例に挙げ、国による教育条件の一層の整備向上を強く訴えました。

ご意見・お問合せ = 総務課(222-3768)

文科省の第1回優秀教育表彰で京都市の9名が表彰！

安倍総理大臣も出席された文部科学大臣優秀教員表彰式において、京都市の9名が優秀教員として表彰されました。

ご意見・お問合せ = 教職員給与課(222-3777)

被表彰者紹介(敬称略)



西陣中央小学校 若松 秀一 御所南小学校 竹内 知史 朱雀第四小学校 中村 恵 西野小学校 大野 利和 弥栄中学校 吉井 朗夫 嵯峨中学校 宮田 功 向島中学校 太田 晴敏 北総合支援学校 林 理々 紫野高等学校 皆川 春雄

「京都教育会議」創設へ！ 「京都21世紀教育創造フォーラム」が開催

5月11・12日にわたり、京都の産学公私連携による「京都21世紀教育創造フォーラム」が開かれました。

11日は、元滋野中の「京都まなびの街 生き方探究館」や市立小中学校など4会場での公開授業に続き、立命館小学校において約700名の聴衆を集め、基調講演やシンポジウムが行われました。開会に先立ち、同フォーラム実行委員長の堀場厚氏（京都経済同友会特別幹事）が挨拶。その後、北城恪太郎氏（経済同友会幹事）が基調講演の中で、「家庭や企業・社会が連携し、新たな人材を育てる必要がある。仕事と生活のワーク・ライフバランスの推進が必要」と強調されました。

「子どもたちのため大人社会は今何ができるか」をテーマにしたシンポジウムでは、山谷えり子氏（首相補佐官）、川本八郎氏（立命館相談役）、川勝平太氏（日文研教授）らが、企業と学校、公の連携を探る討論を展開し、門川大作教育長から産学公私の連携によりワーク・エデュケーションバランス、ワーク・パブリックバランスにまで高めるため、次回を「京都教育会議」として開催することが提案・合意されました。

12日には、「父親力を問う」と題した岡田武史氏（元サッカー日本代表監督）の講演やシンポジウムが行われるとともに、おやじの会などによるワークショップも開催され、多くの親子連れの姿が見られました。

ご意見・お問合せ = 総務課 (222-3768)

全国初「子どもを共に育む京都市民憲章」の具現化に向けた取組を市民ぐるみで推進！

社会全体で子どもを健やかに育てていくための大人の行動規範を掲げた「子どもを共に育む京都市民憲章」。2月5日の制定以来、憲章の具現化に向けた取組が市民ぐるみで進められています。

詳細は市民憲章ホームページ、人づくりニュースをご覧ください。

<「子どもを共に育む京都市民憲章」行動理念>

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。



ご意見・お問合せ

= 生涯学習部 (222-3590)

入場無料

やるぞ！ おやじEXPO 2007 ～おやじの会ダヨ！全員集合！～

「わが子の父親から地域のおやじへ」を合言葉に、現在、170を超える学校・幼稚園で、「おやじの会」の活動の輪が広がっています。

今回、日々の活動の中からユニークな取組や自慢の技術を一堂に集め、「おやじEXPO 2007」を開催します。

日時：7月8日（日）11時～16時

会場：京都市勤業館みやこめっせ3F

内容：ステージ（キッズダンス、おやじの会活動報告、堀ちえみトークショー等）
親子体験（和菓子づくり、竹細工他）

詳しくは、



ご意見・お問合せ = 生涯学習部 (222-3590)

参加費無料

第9回「地域教育フォーラム・イン京都」

【テーマ】地域ぐるみ・社会総がかりの教育の推進 京都市の教育改革

【日時】平成19年7月31日（火）午前9時50分～午後4時30分

【会場】国立京都国際会館 メインホール 他

【主な内容】午前 オープニング

来賓挨拶

特別講演

取組発表

午後 分科会（学力向上・子ども市民憲章等 計8分科会）

詳細はホームページをご覧ください。http://www.edu.city.kyoto.jp/chikyousen/

ご意見・お問合せ = 地域教育専門主事室 (254-5007)

小中一貫教育 全国サミット2007 in 京都

小学校・中学校の協働による
豊かな「学び」と「育ち」の実現

（主な内容）

午前 シンポジウム

「地方から教育改革のうねりを」

午後 8つの分科会

教育課程、学校運営、小学校英語教育等をテーマに全国の実践を報告・交流

日時 平成19年8月1日（水）

会場 国立京都国際会館

詳細はホームページをご覧ください。http://www.edu.city.kyoto.jp/kyoikeikaku/

（主催）小中一貫教育全国連絡協議会

ご意見・お問合せ = 学校指導課企画推進担当 (222-3815)